



令和6年1月発行 No.90

ききょうの杜だより

発行

(社福)みつま福祉会 ききょうの杜
〒620-0859 京都府福知山市桔梗が丘6丁目31番地
TEL(0773)20-3111 FAX(0773)20-5777



施設長ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げますと共に、令和6年能登半島地震により被災された皆様及び関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。被災地の安全と一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。本年も変わらずご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

昨年は新型コロナウイルスが感染法上2類から5類へ変更され、世の中はコロナ前の姿に戻りつつあります。ききょうの杜もご利用者、職員が一丸となり感染予防に取り組み、この未曾有の災害を乗り越えることが出来ました。また、多くの関係者のご理解ご協力により支えていただきましたこと心より感謝いたしております。

さて、今年の干支は「辰」でございます。辰年は陽の気が動いて万物の活力が旺盛になり、大きく成長して形がととのう年だと言われております。努力した成果が実を結ぶように「今年はこのように年にしたい」と目標をもって取り組んで参りたいと存じます。

自然災害や感染症にあっても安定して継続した支援が提供できるようBCP(事業継続計画)に努め、安心安全な生活の提供に努めてまいります。

新しい年が皆様にとって素晴らしい一年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ききょうの杜 施設長 高橋法和

紅葉祭り



ホワイトウィングW2様が「いい日旅立ち」「若者たち」など懐かしいフォークソングをメインに演奏してくださり、一緒になって歌を楽しめました。お祭りの昼食といったら屋台です。栗ご飯・お好み焼き・パンケーキ・ジュース等々。好きな物から食べられたり、順番に屋台を巡ったり、思い思いに過ごされました。そして、今年のゲームコーナーは射的でした。真剣に的を狙ってもなかなか当たらなかったり、ジェームズ・ボンド並みに扱いの上手い人がいたり、1発ごとに歓声が上がっていました。

クリスマス忘年会

ききょうの杜職員で結成したバンドが、クリスマスの曲やご利用者からリクエストされた「バラが咲いた」「365歩のマーチ」を演奏し、ご利用者・職員が一緒になって歌い、楽しい時間になりました。

また、保護者会様からは敷きパッドを寄付していただきました。クリスマスプレゼントとしてご利用者のみなさにお配りしました。本当にありがとうございました。



のり 創作活動.

生活介護事業創作グループでは、季節に合わせた作品創作に取り組まれています。完成した作品は施設内に展示したり、11月に開催された福知山市の愛いろいろ展にも出展して多くの人に見ていただきました。

福知山市では11月14日から3月1日まで、障害のある人や高齢者への正しい理解を深め、全ての人々が互いに尊重し、共に歩いていくことができる『ささえあい、ともに幸せを生きるまち、ふくちやま』をめざし、ふれあい福祉フェスタが開催されています。ききょうの杜は12月6日から22日まで福知山市役所1階で作品を展示していました。見逃したっ！という方は、ききょうの杜の玄関で常時季節の作品を展示していますので、施設にお見えの際はご覧ください。



就労継続支援 B 型（焼き菓子）.

皆様大変好評をいただいておりますききょうの杜のクッキーですが、コーナン福知山店や綾部特産館をはじめ中丹西保健所では隔週木曜日、綾部保健所では月1回水曜日に出張販売を行っております。保健所での販売は月ごとに週が異なりますので、詳細はききょうの杜ホームページからご確認くださいませよう願いたします。

また、令和6年1月28日（日）に福知山市合唱祭が行われます。会場の福知山市厚生会館にて出張販売を行いますのでこちらの方にもぜひ皆様お誘い合わせの上、足をお運びください。

どこか懐かしく、毎日食べたくなるクッキーでございます。お近くに寄られた際には、ぜひご賞味ください。



職員紹介

【着任のご挨拶】

生活支援員 長谷川 俊朗

皆さん初めまして、去年の9月よりききょうの杜に生活支援員として入社しました舞鶴市在住の長谷川俊朗と申します。2か月間介護職員初任者研修を経てからご縁があり、ききょうの杜にお世話になって4か月が経ちました。まだまだ未熟者ですが利用者様本位のサービスに努めてこれからも頑張っていきたいと思っています。



【退職のお知らせ】

生活支援員 芦田 義宏

在任中は大変お世話になりありがとうございました。



編集後記

この度の能登半島沖地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。不安や不自由な生活を余儀なくされている皆様が日常を1日でも早く取り戻すことが出来るよう心より願っております。今回の発行を持ちまして、ききょうの杜だよりはおかげさまで90号を迎えることが出来ました。苑だよりを編集されてこられた先輩方や、読んでいただいている皆様のおかげです。本当にありがとうございます。目指せ100号と言いたいところですが先を見すぎず1号、1号を丁寧に編集していく所存でございます。必死に次の人へタスキを渡そうとするランナーのように、ききょうの杜だよりも思いを込めて未来につなげていければと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

また、ききょうの杜ホームページを随時更新しております。
右のQRコードを読み取っていただくか

<https://www.kikyonomori.jp/>



にアクセスしてみてください。

最新の様子を更新しています。

たくさんの方々にご覧頂けるよう頑張っていりますので今後ともよろしく願いいたします。

編集職員